



# 第67回近畿東海矯正歯科学会 学術大会・総会 プログラム

日時：2025年6月22日（日）午前9時30分より

場所：大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）

近畿東海矯正歯科学会

会 長 中 川 学

第67回近畿東海矯正歯科学会学術大会

大会長 山下和夫

事務局長 犬伏俊博

主 催

近畿東海矯正歯科学会

後 援

一般社団法人 大阪府歯科医師会

大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座

近畿矯正歯科研究会

**\*\*\*\* 日歯生涯研修カード・日本矯正歯科学会会員証をご持参下さい \*\*\*\***

・「日歯生涯研修事業」の研修単位については、日歯生涯研修登録システム（E-system）を用いた登録となります。

詳しくは日本歯科医師会にお問合せください。

・日本矯正歯科学会認定医の方は、会員証（IDカード）を当日ご持参ください。

**\*\*\*\*\***

# \*お知らせとお願い\*

## 【学術大会参加の皆様へ】

1. 午前 9 : 00 より大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）12 階にて受付を行っております。
2. 当日学会会場にて参加登録の方は、会場受付にて参加費の支払いを行ってください。
3. 学術口演、学術展示、一般症例展示、認定医更新用症例報告者は本学会会員であることが必要です。
4. 必要であれば、手荷物はクロークへお預けください。

## 【学術口演者でご発表の方へ】

1. 一般口演は 1 題 10 分、追加討議 2 分ですので、時間を厳守してください。
2. 演者の方は発表時間の 15 分前に次演者席にお着きください。口演発表時間は進行状態によって、多少の時間的ずれも考えられますので、お早目にご準備ください。
3. プレゼンテーションには、パーソナルコンピューター 1 台と液晶プロジェクター 1 台を用意いたします。コンピューターの OS は Windows 10、プレゼンテーションソフトは Microsoft PowerPoint (2010, 2013, 2016, 2019) です。全角のフォントは、MS (MS P) ゴシックまたは明朝をご使用ください。プレゼンテーションのご作成時には、互換性ならびに環境をよくご確認くださいませようをお願いいたします。とくに Macintosh で作成されます場合には、ファイルを PowerPoint 形式で保存し、ファイル名に半角で拡張子 (.pptx) を忘れずに付与してください。予め、Windows 上で動作に支障がないことをご確認いただきますようお願いいたします。
4. 発表で使用されるプレゼンテーションファイルは、USB ストレージメディアでご持参いただき、スライド受付で 9 時から 9 時 30 分の間にファイルをご提出ください。
5. 発表の際は、持参していただいたファイルを学会で用意したパーソナルコンピューターへコピーして使用しますが、万々に備え、プレゼンテーションの動作確認を事前に行ったノートパソコンをご持参ください。なお、液晶プロジェクターへの接続は、一般的な HDMI コネクタ（写真参照）を使用します。必要に応じて変換アダプター等を用意ください。
6. 発表中にパーソナルコンピューターを操作していただくことはできません。プレゼンテーションにはアニメーションを使用しないでください。
7. スライドプロジェクターは用意いたしません。ご了承ください。



※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日にスライド受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚 (Windows または Macintosh のワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください) をあわせて提出してください。

8. 筆頭発表者および共著者は、発表スライドにおいて発表内容に関連した利益相反（COI）の有無を記載し、有りの場合はその詳細を開示してください。

**COI 無しの場合**

**第 67 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示**

発表者名

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係  
にある企業などはありません。

**COI 有りの場合**

**第 67 回近畿東海矯正歯科学会 COI 開示**

発表者名

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある  
企業などとして、

顧問：\*\*\*会社

株保有：\*\*\*\*会社

特許使用料：\*\*\*\*会社

講演料：\*\*\*会社

原稿料：\*\*\*会社

贈答品などの報酬

**【追加・質問される皆様へ】**

1. 会場でのご発言は座長の指示に従い、必ず所属、氏名を明確にしてください。質疑応答の記録は取りません。
2. 追加・質問は 1 題につき 2 分でするので簡潔にお願いします。

**【座長の方へ】**

1. 担当される演題予定時間の 15 分前までに次座長席にお着きください。
2. 追加・質問での発表者には所属、氏名を明確にさせてください。  
時間厳守にご協力いただき、円滑な発表と討論の場となるよう、ご配慮をお願いします。

**【学術展示・一般症例展示の方へ】**

1. 学術展示会場、一般症例展示会場は 12 階多目的広間（ホワイエ）です。
2. 展示時間は 9：30～16：45 までです。
3. 展示受付および搬入は 9：00～9：30 の間にお願いします。
4. 展示は展示番号の場所をお願いします。
5. 展示をされる先生は、11：30～12：00 に展示場所にご待機ください。
6. 搬出は 16：45～17：00 の間に速やかにお願いします。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚（Windows または Macintosh のワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください）をあわせて提出してください。

### 【認定医更新用症例報告の方へ】

1. 認定医更新用症例の審査・展示会場は 12 階会議室 1202 です。
2. 受付および搬入時間は 9：00～9：30 の間にお願いします。
3. 審査は 9：30～13：45、展示は試問終了後から 16：45 です。展示番号の場所をお願いします。
4. 試問時間は 13：45～15：05 です。各先生の試問開始時刻は受付にて確認してください。なお、諮問時間に変更がある場合がありますので、当日のアナウンスにはご注意ください。
5. 試問を受ける方は必ず試問開始時刻の 15 分前に試問会場 12 階会議室 1201 に集合してください。

※抄録内容の訂正や変更が生じた場合のみ、近東矯歯誌掲載用として、大会当日に受付に演後抄録原稿を提出してください。その際に、抄録内容を記録した CD-R メディア 1 枚 (Windows または Macintosh のワードファイル形式、ファイル名は「演題番号 筆頭発表者名」にしてください) をあわせて提出してください。

### 【学術展示・一般症例展示・認定医更新用症例報告をご覧の皆様へ】

1. 学術展示・一般症例展示の演者が、11：30～12：00 に展示場所に待機しておりますので、ご自由に討論なさってください。
2. 9：30～13：45 の間は、審査のため認定更新用症例展示会場（12 階会議室 1202）への入室・閲覧はできません。
3. 認定医更新用症例報告症例閲覧は 12 階会議室 1202 において試問終了後～16：45 の間に行います。
4. 展示の資料は展示者にとって非常に大切なものです。最大の注意を払ってご覧ください。特に、模型は壊れやすいので、なるべく机の上に置いたままご覧ください。手にとって観察される方は、両手で安定した姿勢をお願いします。
5. 展示の資料を破損された方は必ず 12 階総合受付にご連絡ください。

### 【矯正器材展示をご覧の皆様へ】

1. 矯正器材展示は 9：30～16：45 の間、12 階多目的広間（ホワイエ）にて行っております。

## 大会事務局

大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座  
株式会社アカデミックブレインズ内  
第67回近畿東海矯正歯科学会学術大会・総会運営事務局代行  
Email : ktos@academicbrains.jp

## 大会会場

大阪国際会議場（グランキューブ大阪）12階  
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51

## 参加費

歯科医師：会員 4,000円、非会員 11,000円  
コデンタル：2,000円

# 交通案内・宿泊案内

大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）12階  
〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-51  
<https://www.gco.co.jp/>

※恐れ入りますが、駐車券の発行はございませんので、ご了承ください。



## 交通アクセス

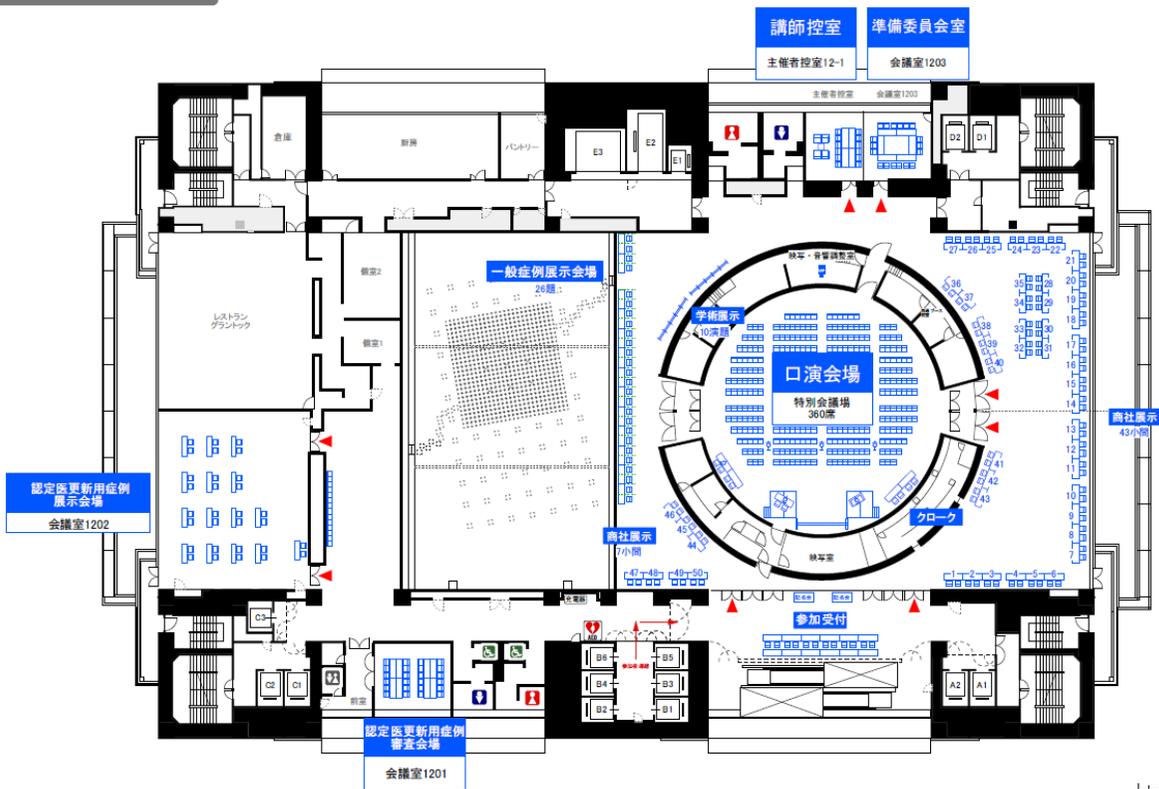
- 京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場）」駅 2番出口すぐ
- JR環状線「福島」駅から徒歩約15分
- JR東西線「新福島」駅（2・3番出口）から徒歩約10分
- 阪神電鉄「福島」駅 3番出口から徒歩約10分
- 地下鉄「阿波座」駅 中央線1号出口・千日前線9号出口から徒歩約15分

## 近隣宿泊施設案内（各自で直接ご予約ください）

宿名：リーガロイヤルホテル大阪 ヴィニエットコレクション  
住所：大阪府大阪市北区中之島5-3-68  
TEL：06-6448-1121 <https://www.rihga.co.jp/osaka>

# 会場案内図

大阪国際会議場 12F



## 第67回近畿東海矯正歯科学会学術大会 進行予定表

大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）12階					
	特別会議場	多目的広間 (ホワイエ)	会議室	多目的広間 (ホワイエ)	
9:00	スライド受付開始	搬入・設営	搬入・設営	前日設営 9:00~搬入	
9:30	開会式	学術展示 一般症例展示 (質疑応答 11:30~12:00)	認定医更新用 症例報告審査	矯正器材展示 9:30~16:45	
9:45	学術発表（口演）				
10:30	休憩				
10:45	講演（日本矯正 歯科学会より）				
11:00	総会				
11:30	昼食・展示閲覧				
13:00	学術発表（口演）				
13:45	休憩				試問 13:45~15:05
14:00	シンポジウム Prof. Yanqi Yang Prof. Toru Deguchi ディスカッション				認定医更新用 症例報告展示
16:30	閉会式				
16:45	搬出	搬出	搬出	搬出	
17:00					

### 懇親会

日時：2025年6月21日（土）18時～

場所：レストラントック（大阪府立国際会議場12階）

会費：5,000円

ご出席の場合、氏名（個人名）をご記入の上、下記口座までお振込みください。

口座番号：池田泉州銀行 小野原支店（店番133） 普通 260338

**第67回近畿東海矯正歯科学会 学術大会・総会 事務局長 犬伏俊博**

※賛助会員の方は1名まで参加無料ですので当日受付でお申し付けください。

※申し込みが殺到した場合、会場の変更を行う可能性があります。

申し込み期限：2025年5月31日

# 開 会 式

9:30~9:45 大阪府立国際会議場 12階 特別会議場

開会の辞・挨拶 第67回近畿東海矯正歯科学会大会長 山下 和夫  
近畿東海矯正歯科学会会長 中川 学

## 学 術 口 演

第1部 9:45~10:30 大阪府立国際会議場 12階 特別会議場

座長：山崎 志穂

A-01 金沢医科大学病院における口唇裂・口蓋裂患者の統計的観察

出村 昇, 蓮本美穂, 和田 悟史

(金沢医科大学矯正歯科学教室同門会)

A-02 正中口蓋部のアンカースクリューを用いガミースマイルの改善を行った, 過蓋咬合を伴う上顎前突症例

青木 勇樹, 佐藤花観, 加古 駿輔, 関谷 健夫, 佐藤 琢麻,  
田 洸 雅子, 宮澤 健

(愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)

座長：山原 章司

A-03 口蓋正中に植立した歯科矯正用アンカースクリューの脱落率と顎顔面形態の関連  
小岩井保希, 中村 文彦, 留 和香子, 北井 則行

(朝日大学歯学部口腔構造機能発育学講座歯科矯正学分野)

第2部 13:00~13:45 大阪府立国際会議場 12階 特別会議場

座長：黒坂 寛

A-04 咬合平面に留意しながら歯科矯正治療を行った前歯部開咬の10年以上の長期安定症例

安井憲一郎, 護 邦 英俊, 矢野 蒔子, 海野 理嵯, 岡 森 大典,  
吉田 彩, 西浦 亜紀

(大阪歯科大学歯科矯正学講座)

座長：安井憲一郎

A-05 Loeyes-Dietz 症候群患者の咬合管理

中西祐一郎, 森田 知里, 岡 綾香, 犬伏 俊博, 黒坂 寛,  
山城 隆

(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)

A-06 大規模言語モデルを用いた矯正歯科診断システムの評価

池田 直樹, 谷川 千尋, 杉原 壮一郎\*, 梶原 智之\*, 山城 隆

(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座,

\*愛媛大学大学院理工学研究科)

## 講演

10:45~11:00 大阪府立国際会議場 12階 特別会議場

演者：倉林仁美先生（公益社団法人日本矯正歯科学会）

## 総会

11:00~11:30 大阪府立国際会議場 12階 特別会議場

※総会終了後、居波 徹先生「学会発展功労賞」授与式を執り行います

## 昼食

レストラングランドック（大阪府立国際会議場 12階）もしくは近隣の飲食店をご利用下さい

## 審査・試問

9:30~13:45 認定医更新用症例審査：12階会議室 1202

13:45~15:05 同試問：12階会議室 1201

## シンポジウム

14:00~16:30 大阪府立国際会議場 12階 特別会議場

座長：山城 隆，山下和夫

演者：Prof. Yanqi Yang

(Clinical Professor, Postgraduate Programme Director in Orthodontics and Chief of the Division of Paediatric Dentistry and Orthodontics of the Faculty of Dentistry, The University of Hong Kong)

演題：The envelope of orthodontic tooth movement in view of evidence

※同時通訳を準備します

演者：Prof. Toru Deguchi

(Diplomat of American Board of Orthodontics, Professor and Department Chair of Rehabilitative and Reconstructive Dentistry, School of Dentistry-Orthodontics and Prosthodontics, University of Louisville)

演題：米国矯正歯科大学における教育・臨床・研究へのデジタルシステムの応用

## 閉会式

16:30~16:45 大阪府立国際会議場 12階 特別会議場

次回総会案内 第68回近畿東海矯正歯科学会大会長 村林 学

閉会の辞 第67回近畿東海矯正歯科学会大会長 山下和夫

# 学術展示

- B-01 きょうばし矯正歯科クリニックにおける11年間の顎変形症患者の臨床統計的検討  
永木恵美子, 本田真佑実, 上杉美香, 渡辺昌広\*, 中嶋正博\*\*  
(大阪府, \*大阪歯科大学口腔外科学第二講座,  
\*\*大阪歯科大学顎口腔外科学教室)
- B-02 下顎前突症におけるトゥースサイズレイシオの特徴の分析  
的場 頌子 (京都府)
- B-03 粘膜下口蓋裂を伴い遺伝性歯肉線維腫症を認めた症例の遺伝学的解析  
中島理紗, 犬伏俊博, 白石優季, 谷村百和子, 長田奈幹,  
伊藤慎将, 黒坂 寛, 山城 隆  
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)
- B-04 ポア形態の異なる二種類のコラーゲンスポンジを使用した骨増生の比較  
高杉紗良, 安井憲一郎, 足立雄亮, 岸川 稔, 城 潤一郎\*,  
橋本典也\*, 西浦亜紀  
(大阪歯科大学歯科矯正学講座, \*大阪歯科大学歯科理工学講座)
- B-05 Er:YAG PLD 法ハイドロキシアパタイトコーティングによる増生骨の骨質測定  
足立雄亮, 布袋敦也, 塩谷優香, 高杉紗良, 矢野蒔子,  
辰村正泰, 安井憲一郎, 城 潤一郎\*, 橋本典也\*, 西浦亜紀  
(大阪歯科大学歯科矯正学講座, \*大阪歯科大学歯科理工学講座)
- B-06 顎顔面表面形態を包括的に評価する自動三次元表面計測システムの臨床応用に関する報告  
岡田勇毅, 谷川千尋, 山城 隆  
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)
- B-07 骨格性 Class II 不正咬合に対するアライナー矯正治療の臨床的評価  
—成人および成長期症例の比較—  
徳田知子, 町谷亜位子\*, 柏 英希\*\*  
(大阪歯科大学歯科矯正学講座, \*明海大学歯学部  
オーラル・リハビリテーション学分野, \*\*千葉県)
- B-08 医誠会国際総合病院歯科口腔外科における開院後1か年の歯科矯正治療に関する実態調査  
大原春香, 美馬孝至, 古郷幹彦  
(医誠会国際総合病院歯科口腔外科)

- B-09 筋拘縮型エーラスダンロス症候群患者らの顎顔面口腔領域の病態解明への取り組み  
白石 優季, 犬伏 俊博, 黒坂 寛, 山口 智美\*, 古庄 知己\*,  
山城 隆  
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座, \*信州大学医学部遺伝医学  
教室/信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センター/信州大学医学部クリ  
ニカル・シークエンス学講座/信州大学基盤研究支援センター/信州大学医学  
部附属病院バイオバンク信州)
- B-10 両側下顎頭欠損に対し肋軟骨移植による下顎頭再建を併用した一症例  
森田 知里, 黒坂 寛, 植月 亮\*, 相川 友直\*, 山城 隆  
(大阪大学歯学部附属病院矯正科, \*広島大学病院口腔顎顔面再建外科)

## 一般症例展示

### 1. 上顎前突

- C1-01 Angle Class II deep overbite case  
山片 重徳 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-02 過蓋咬合を呈する成人上顎前突症例  
茶野 秀太郎 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-03 歯肉炎の改善が認められたアングルⅡ級抜歯症例  
小室 さつき (近畿矯正歯科研究会)
- C1-04 Low Angle を伴う上顎前突症例  
荒垣 芳元 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-05 過蓋咬合をともなう上顎前突症例  
浜田 夏子 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-06 叢生および上顎大臼歯欠損を伴うハイアングル上顎前突症例  
岩田 明日香 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-07 著しい上下前歯突出と翼状捻転を伴う Angle Ⅱ級 1 類上顎前突過蓋咬合  
文元 智映 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-08 上顎前歯唇側傾斜を伴うアングルⅡ級上顎前突症例  
青山 剛三, 黒坂 寛, 山城 隆  
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)

- C1-09 外科的矯正治療を適用した特発性下顎頭吸収を伴う骨格性Ⅱ級症例  
高木 豊明 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-10 下顎の後退を伴う上顎前突症例  
荒垣 芳元 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-11 上下顎前歯の唇側傾斜を伴う骨格性上顎前突症例の2ケース①  
山田 尋土, 杉山 侑子\*, 末武 沙耶\* (近畿矯正歯科研究会, \*大阪府)
- C1-12 上下顎前歯部の唇側傾斜を伴う骨格性上顎前突症例の2ケース②  
山田 尋土, 杉山 侑子\*, 末武 沙耶\* (近畿矯正歯科研究会, \*大阪府)
- C1-13 失活歯と叢生を伴うⅡ級2類症例  
居波 徹 (東海矯正歯科医会)
- C1-14 著しい叢生を伴うアングルⅡ級骨格性上顎前突症例(カムフラージュ治療)  
永田 裕保 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-15 重篤な叢生をともなうハイアングル上顎前突開咬症  
岡下慎太郎 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-16 上下顎歯列に重度の叢生を伴うハイアングルの骨格性Ⅱ級, アングルⅡ級1類症例  
大矢 伸治 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-17 重度な叢生を伴うハイアングル Angle Ⅱ級1類上顎前突症開咬症  
寺内 健人 (近畿矯正歯科研究会)
- C1-18 開咬を呈するⅡ級叢生症例  
井筒 大輔 (近畿矯正歯科研究会)

## 2. 下顎前突

- C2-01 著しいハイアングルおよび開咬を伴う骨格性下顎前突症  
本田真佑実, 永木恵美子, 上杉 美香 (大阪府)
- C2-02 成長期に非外科にて治療した, 骨格性下顎前突症例  
速水 勇人 (京都矯正歯科医会)
- C2-03 前歯部切端咬合とオトガイの前突感を有する骨格性Ⅲ級, ハイアングル叢生症例  
辻本 貴行, 黒坂 寛, 山城 隆  
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)

### 3. 上下顎前突

- C3-01 リンガル矯正装置による著しい上下顎前突症の一治験例  
中川 学 (近畿矯正歯科研究会)
- C3-02 下顎両側第二小臼歯の先天欠如と下顎両側第二乳臼歯の晩期残存を伴う、骨格性Ⅰ級上下顎前突症例  
吉田尚起, 岡綾香, 山城隆  
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)

### 4. 叢生

- C4-01 上顎前歯の叢生を伴う前歯部開咬症例  
村林 学 (近畿矯正歯科研究会)
- C4-02 上顎両側犬歯の先天性欠如を認める上下顎叢生症例  
廣瀬匠, 犬伏俊博, 山城隆  
(大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学講座)
- C4-03 上顎左側中切歯の骨性癒着を伴う Angle Class I 叢生症例  
井筒正巖 (近畿矯正歯科研究会)

## 認定医更新用症例報告

### 1. 上顎前突

- D1-01 上顎右側側切歯の口蓋側転位を伴う交叉咬合, 上下顎中切歯の唇側傾斜を伴う骨格性Ⅱ級症例  
垣内優一 (大阪府)
- D1-02 開咬を伴う上顎前突症例  
千代靄真希 (愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)
- D1-03 上顎左側第二小臼歯欠損と High angle を伴う上顎前突症例  
片山衣利子 (愛知学院大学歯学部歯科矯正学講座)
- D1-04 過大な overjet を伴う Angle Ⅱ級症例  
春木隆伸 (兵庫県)
- D1-05 上顎前歯部の叢生を伴う歯性上顎前突症例  
源千里 (愛知県)
- D1-06 上下顎前歯唇側傾斜および叢生を伴う骨格性上顎前突症例  
長家茉耶 (大阪府)

D1-07 上顎左側犬歯の移転を伴う Angle II 級 2 類症例  
中山 雄 司 (大阪歯科大学歯科矯正学講座)

## 2. 上下顎前突

D2-01 上下顎切歯の唇側傾斜を伴う骨格性 2 級, 上下顎前突症例  
竹内 優 斗 (兵庫県)

D2-02 叢生を伴う上下顎前突・ハイアングル症例  
岡本 篤 剛 (兵庫県)

## 3. 叢生

D3-01 上顎右側側切歯の先天性欠如を伴うハイアングル叢生症例  
河村 光 輝 (愛知県)

D3-02 上顎左側側切歯部交叉咬合を伴う叢生症例  
飯田光太郎 (大阪府)

D3-03 上下顎歯列の叢生を伴う骨格性上顎前突症例  
藤原 敦 (滋賀県)

D3-04 上顎両側犬歯低位唇側転位を伴う Angle I 級, 叢生症例  
大森 裕 子 (大阪府)

D3-05 上顎右側側切歯の反対咬合を伴う Skeletal Class I Angle I 級叢生症例  
武東 雅 子 (大阪府)

# 矯正器材展示

9:30~16:45 大阪府立国際会議場 12階 多目的広間（ホワイエ）

## 【近畿東海矯正歯科学会賛助会員】（50音順）

- 朝日レントゲン工業株式会社
- 株式会社アバンテック
- エンビスタジャパン株式会社
- 有限会社オーソデント
- 有限会社オーソデントラム
- 株式会社オーティカ・インターナショナル
- 株式会社グローバルエイト
- 株式会社 JM Ortho
- 株式会社松風
- ソルベントム合同会社
- 株式会社デンタリード
- デンツプライシロナ株式会社
- 株式会社トミーインターナショナル
- 株式会社バイオデント
- 有限会社バルビゾン
- 株式会社ミサワ
- 株式会社ミツバオーソサプライ
- 株式会社 YDM

## 【その他】（50音順）

- 株式会社アソインターナショナル
- 株式会社エポスカード
- 株式会社ジーシーオールソリー
- 株式会社 GENOVA
- ジャパンクオリティ株式会社
- タカラベルモント株式会社
- 株式会社タスク
- フォレストデント・ジャパン株式会社
- 株式会社 Brace
- 株式会社メディ・パノラミック
- 株式会社メディアート
- 株式会社メディカルネット
- 株式会社プロシード
- 安永コンピュータシステム株式会社
- 株式会社ライズ

## \*学会当日の参加費のご案内\*

本大会は、参加費が必要となります。

参加費：歯科医師 会員 4,000 円, 非会員 11,000 円  
コデンタル 2,000 円

当日の抄録集に領収書を兼ねたネームプレートと同封いたします。このネームカードに氏名・所属を記入して、胸ポケットに差してご使用ください。

## \*認定医のポイント制度のご案内\*

認定医更新のためには研修ポイント（大会出席）が必要です。学会参加確認は日本矯正歯科学会より配布されました会員証（IDカード）を用いて行いますので、日本矯正歯科学会認定医の方は、会員証（IDカード）を必ずご持参ください。

### （研修ポイント）

認定の更新に必要な5年間の研修ポイント（更新前年の12月31日までに取得）

- \*認定の更新申請（第1回目）40点以上
- \*認定の更新申請（第2回目）50点以上
- \*認定の更新申請（第3回目以降）75点以上（ただし、認定医制度規則第2章第8条に定める矯正歯科臨床に直接関係する報告を行った場合は50点以上）

### （研修ポイントの配点）

- |                         |     |
|-------------------------|-----|
| *日本矯正歯科学会学術大会参加         | 10点 |
| *地区学会等学術大会参加            | 7点  |
| *学会が認めた内外の関係学会等参加       | 5点  |
| *その他、学会が適切と判断した生涯研修への参加 | 5点  |

\*近年、認定医ポイント登録後、学会に参加されない方がいらっしゃいます。今後の近畿東海矯正歯科学会の発展のためにも、認定医ポイント登録後も積極的に学術大会への参加をお願いいたします。